

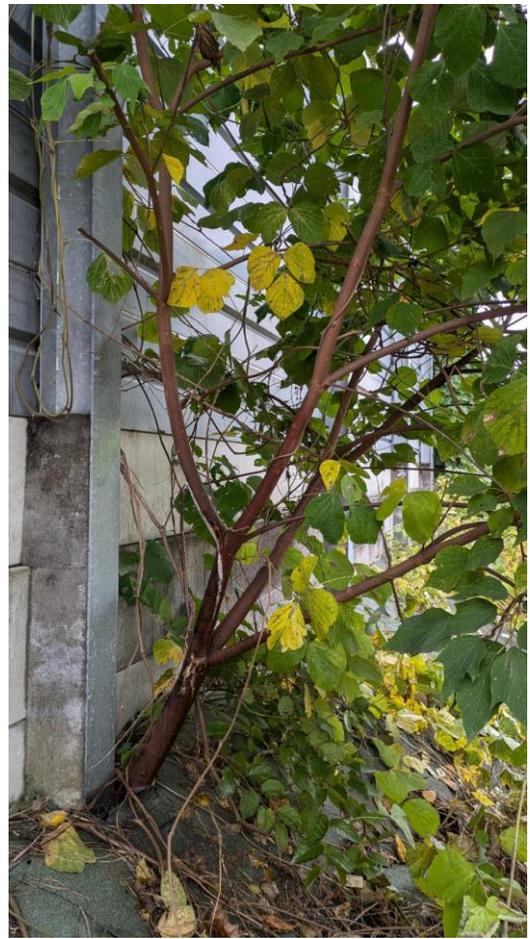
【航空写真】



【現場状況写真】

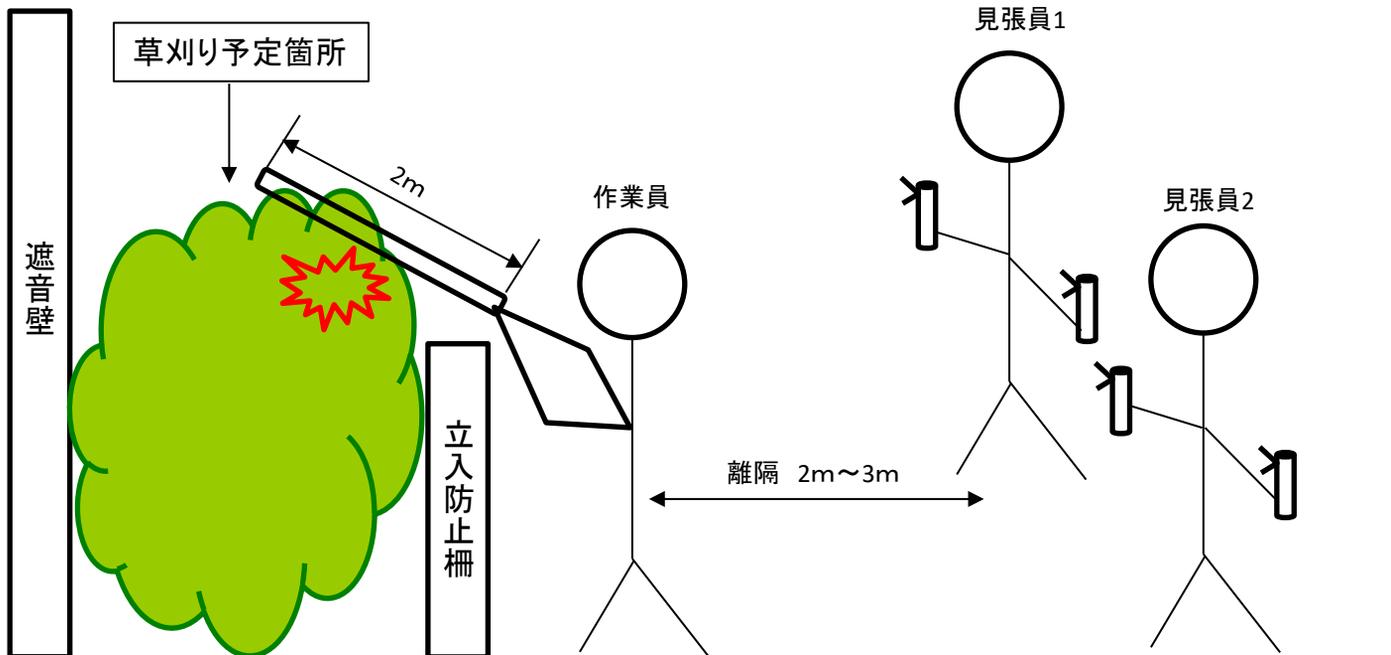


【ハチ飛来箇所】



【作業前の害虫調査】

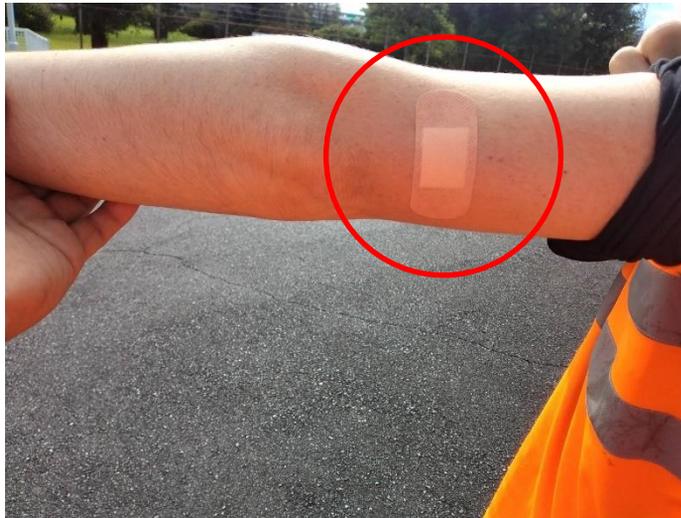
・状況マンガ絵（1班あたり）



上図のように、草刈り予定箇所を棒で叩いて、ハチの巣、ハチの飛来がないことを確認した。

1班あたり、棒たたき員1名、殺虫剤散布員（2缶/人）2名。2班体制の合計6名で調査を実施した。

・蜂刺され部位写真



【ハチ対策の実施状況】

- ①ハチ対策が盛り込まれた手順書に則り、棒たき員 1 名、殺虫剤散布員 2 名／班として、作業前の害虫調査が行われたか？
→ 2 班体制の合計 6 名で作業前調査を実施し、ハチの巣、ハチの飛来がないことを確認 ……対応○
- ②先が見えない草刈り作業時は、より一層の慎重に作業を行っていたか？
→ 作業者は草刈開始前の確認、周辺状況の確認を慎重に作業を行っていた ……対応○
- ③2024年8月5日で発生した事象を安全大会にて各作業責任者へ周知するとともに、当社の取り決めたハチ対策を実施できているか、安全大会にて確認し、引き続き継続するよう周知。
→ 作業責任者への周知は行き届いており、今回事象時も対応していた ……対応○
- ④作業前に作業範囲にハチなどの害虫が発生していないかを調査する。
→ 現地KYにて害虫存在の可能性を確認。さらなる確認で周辺をたたいて確認していた。 ……対応○
- ⑤ハチ抗体検査を実施して、自分がどのレベルか確認する。（抗体検査実施済か？）
→ 抗体検査は実施し、抗体検査結果「0」であることを確認していた。 ……対応○
- ⑥ハチ対策グッズを携帯する。（ポイズンリムーバー、ハチ用の殺虫スプレー）
→ ポイズンリムーバーは携帯し、ハチ刺され直後に除毒で適正に使用した。
またハチスプレーも使用していた。 ……対応○

上記の結果より、ハチ対策はすべて講じて作業を行っていた。
対応に関しては問題なかったと思慮される。

【更なる再発防止対策】

今回要望のあった草刈り箇所は、既に防草対策（防草シート等）により草刈面積の軽減が図られ、ハチの飛来リスクは軽減されていた。作業前の調査においても、ハチの巣とハチの飛来は確認されなかった。現在行っているハチ対策を、確実に実施していくことが再発防止に有効であると考えられる。